加古川のフジバカマの復活を願って!

かつては加古川のどこでも見ることが出来た「フジバカマ」。しかし、生育に適した河川の低地の氾濫原の減少 等により、今では見かけることが少なくなりました。そんな中、加古川の沿川に工場を構える住友ゴム工業株式会 社が、自社のCSR活動の一つとして、2016年から加古川のワンドにフジバカマを移植する活動を実施してい ます。以降毎年、加古川工場内で育てた苗をワンド内に移植する活動を行っており、今年植えた株の生育の確認と 周辺の除草の作業に事務所職員も参加しました。

概要

◇日時:平成30年6月27日(水)13時00分~

◇場所:加古川市河川公園近傍のワンド

◇参加者:住友ゴム工業(株) 姫路河川国道事務所 2名

◇内容:移植した、フジバカマ周辺の草刈りと手入れ

※CSRとは?…企業の社会的責任の略であり 、企業が倫理的観点から事業活動を通じて、自 主的に社会に貢献する責任のこと。



「フジバカマ] キク科 多年草 かつては日本各地の河原に群生していたが、数を 減らし環境省レッドリストで準絶滅危惧種に指定されている。川沿いの氾濫原に生育し、兵庫県では加古川、円山川、武庫川などで見られる。







日照に影響する周囲の背丈の高い草を刈ります





【参加者の声】・今年、春ごろに移植したのがここま で順調に成長した

- ・これから台風の時期等出水も心配だが大きく育って 欲しい。
- ・9月にかけて花が咲くのでその時にも一緒に手入れ できたら良いと思う。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課 〒670-0947 姫路市北条1-250 ☎079-282-8211(代表)

